

ダイカスト  
製造プレス  
製造

材料

機械加工

樹脂成形

工具刃具

表面加工  
表面処理  
熱処理電子部品  
実装治具  
金型装置  
自動機研究  
開発ソフトウェア  
システム

その他

KURAMOTO  
Absolute-Value

クラモトセイサクシヨ

## 株式会社 倉元製作所

## 担当者から一言

倉元の超精密表面加工技術はナノレベルで加工する技術。他社の追随を許さない独創の加工技術を製品に生かします

経営管理部 取締役部長  
関根紀幸

当社の超精密表面加工技術はナノレベルで基板表面を加工可能で他社の技術を大きく凌駕しています。

業務範囲

企画・研究

開発・設計

試作/小ロット

量産

資材調達

組立

検査・評価

## 製品・技術の特徴

## ■ 技術の特徴

・切断・研磨・成膜の超精密表面加工技術

## ■ 主な製品

・液晶基板ガラスの切断 ・液晶基板ガラスの成膜  
・液晶基板ガラスの研磨

【倉元は】モノづくりにこだわり、モノづくりで地球社会に貢献する企業

倉元製作所は、液晶ディスプレイの黎明期から今日に至るまで、常にガラス基板超精密表面加工のトップメーカーとしてFPD産業発展の一翼を担ってきました。

『当社の喜びはお客様に最大の満足をしていただくこと』。切断・面取・研磨から成膜までの超精密表面加工の総合処理技術を構築し、様々なソリューションを提供しています。

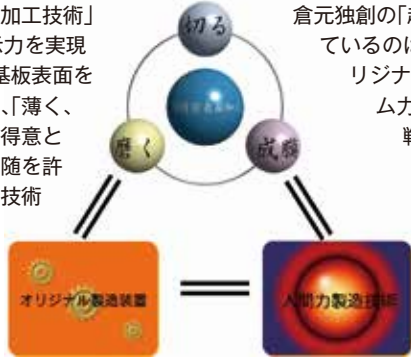
## 【倉元の技術】

倉元の「超精密表面加工技術」は、LCDの高い表示力を実現するナノレベルで基板表面を加工する技術。特に、「薄く、大きい基板」加工を得意としており、他社の追随を許さない、独創の加工技術を構築しています。

## 【倉元のコアコンピタンス】

倉元独創の「超精密表面加工技術」を支えているのは、グループ内で開発した「オリジナル製造装置」と、人間力・チーム力を活かし、型にとられず挑戦し創り上げていく総合的な「プロセス開発力」。

自らが考案し創り出すことで、世界唯一の「オリジナル技術」として、クラモトにしか創れない「絶対価値」を生み出しています。




CD用基板加工事業で培った技術力・モノづくり力を他の事業に展開し、モノづくりで地球社会への貢献を追求し続けています。

## イチ押し技術

・表面の加工（切断・研磨・成膜）技術を短時間で立上げ、量産に移行することができます。

## 企業情報

URL	http://www.kuramoto.co.jp/
所在地	本社 若柳工場 〒989-5508 栗原市若柳武鎗字花水前1-1 TEL:0228-32-5111 FAX:0228-32-6451
代表者	代表取締役社長 鈴木聡
資本金	8,000万円
従業員	67人(国内計130人)
沿革	1975年 創業 1980年 設立 1982年 本社・若柳工場稼働 1988年 花泉工場稼働 1995年 JASDAQ上場
面積 (敷地/工場)	本社・若柳工場 敷地 134,512㎡ 建物 31,999㎡
 <p>本社</p>	

## 事業の概要

(事業の特徴、生産品目/生産高(ロット)/売上高、取引先、設備)

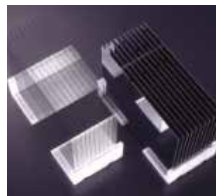
## ■ 事業内容

- 液晶ディスプレイをはじめとするフラットパネルディスプレイ (FPD) 用ガラス基板の切断・面取・研磨・成膜加工
- タッチパネル向け各種成膜加工

## ■ 生産品目

- ・FPD用ガラス基板加工品
- ・タッチパネル用成膜加工品

各種成膜品



(ITO、メタルBM)



(フィルムITO)

## ■ 生産設備

名称
切断装置
研磨装置
洗浄装置
成膜装置

## ■ 主要取引先

- ・凸版印刷(株)
- ・光村印刷(株)

## 連絡先

担当者	経営管理部 取締役部長 関根紀幸 経営管理部 グループリーダー 大場伸也
TEL	0228-32-5111 (本社) 03-5298-5600 (東京オフィス)
FAX	0228-32-6451 (本社) 03-5298-5506 (東京オフィス)
E-mail	no.sekine@kuramoto.co.jp sh.ooba@kuramoto.co.jp

許可・認証 (ISO対応・許認可等)

■ ISO9002、ISO14001 認証取得  
第4回地域活性化貢献企業大賞 (国土交通省・日本経済新聞社賞共催) 受賞 (1997年)